

嘔吐物の処理をする時
用意するもの



- ✓ 使い捨ての手袋
- ✓ マスク
- ✓ エフロン
- ✓ 密閉するビニール袋
- ✓ 塩素系漂白剤
- ✓ 漂白剤を希釈する入れ物
(バケツ・ペットボトルなど)
- ✓ ペーパータオル

使い捨て
できるもの
がベスト!



感染症での嘔吐時の処理対応

汚物処理時の除菌には、次亜塩素酸ナトリウムが最適です。

処理者は使い捨ての手袋・マスク・ガウン等を着用し自身への感染を防ぐと共に、処理中・処理後は換気を十分に行いましょう。

①嘔吐物の処理

嘔吐物は汚染が広がらないようにまずペーパーなどで覆い、嘔吐物と同量程度の次亜塩素酸ナトリウム液※を静かにかけます。嘔吐処理用の凝固剤があれば、ふりかけて凝固させます。

※1000ppm以上のもの。以下調整液

次亜塩素酸ナトリウム液は
静かにかける



②嘔吐物の回収

嘔吐物がとびちらないように、ペーパーなどを使って外側から内側に向けて回収します。



③周囲の除菌

嘔吐物は目に見えている以上に広く飛散しています。床面はペーパーを敷き、上から静かに調整液をかけて10分程度放置します。その後調整液を浸したペーパーでふき取り、水拭きをします。

目に見えている以上に広めに
除菌することがポイント!



イラスト提供: サラヤ(株)